



文部科学省庁舎で行われた贈呈式の様子

被災地への支援に感謝

文化財専門派遣職員への文化庁長官感謝状贈呈式

文部科学省で6月4日、平成28年熊本地震などの復興に伴う埋蔵文化財発掘調査のために被災地へ派遣された職員へ、文化庁長官からの感謝状贈呈式がありました。

町では現在、大分県、鹿児島県、神戸市から職員の派遣を受け、復旧・復興事業に伴う埋蔵文化財発掘調査を行っています。他自治体の協力のもと、地中に眠っていた歴史が明らかになり、復旧・復興が進んでいます。

贈呈式では、大分県から本町に派遣された^{ほらだしょういち}原田昭一さんが代表であいさつをし、感謝状を受け取りました。

幻想的な光に酔いしれる

櫛島「水あかり」

7月21日、櫛島プールで櫛島地区の祭り「水あかり」が開催されました。

これは、櫛島水あかり実行委員会が、櫛島地区まちづくり協議会の協力により開催したもので、住民が心を1つにして、住み続けたいと思えるような櫛島地区にしたいという願いを込めた祭りです。

この祭りは、防災用ライトが入ったペットボトルが浮かぶプールの周りに、60個のろうそくをともすのが特徴で、参加者たちは、その幻想的な光に酔いしれました。



奥に見える町の明かりが、より一層幻想的な雰囲気を高めます



これからも力を合わせ、地域を、そして社会を明るくします

地域で支える 更生への道

第69回「社明運動」メッセージ伝達式

第69回社会を明るくする運動強調月間に伴い、7月8日に上益城地区保護司会が役場仮設庁舎を訪れ、内閣総理大臣および県知事からのメッセージを伝達しました。

同保護司会は、上益城郡5町において、安全・安心な社会の実現と、犯罪や非行に手を染めてしまった人たちの立ち直りを支える活動を行っています。

^{あかほしりょういち}赤星良一会長は、「今年の5月から西村町長も保護司会のメンバーとなられて、心強い限りです。立ち直りを支えるため、今後とも頑張っていきたい」と話しました。

Best Smile
今月のベスト笑顔

